



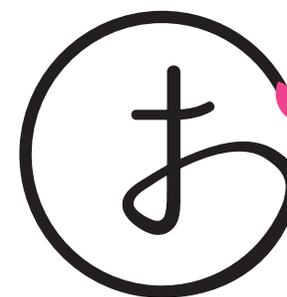
35
2025.Spring

Okoppe Fan Club 

たより
おこっぺからの手紙
~The letter from OKOPPE~



興
部
町



OKOPPE

おこっぺからの手紙 第35号
発行：興部町役場
編集：おこっぺファンくらぶ事務局

「第39回おこっぺ夏まつり」5年ぶりに開催!

令和6年8月3日と4日の2日間にわたり、アニュウイベント広場で「第39回おこっぺ夏まつり」がコロナ禍以前と同様に開催されました。

第38回は雨により室内で本祭のみの開催でしたが、昨年は5年ぶりに開催することができました。前夜祭では、ビアガーデンや多数の売店が出店しバンド演奏やビートボックス、津軽すこっぶ三味線も演奏され、多くの人々で賑わいました。また、抽選会では1等10万円の商品券をはじめ豪華な景品があり、多くの参加者から番号を呼ばれるたびに歓声が上がっていました。

花火大会では、個人や各団体、(株)ニトリホールディングスの協賛をいただき4500発の花火が上がり、観客からの歓声で会場は大いに盛り上がりました。

本祭では、特別価格で特産品等を購入することができる町民還元イベント(チーズ・アイス券・タコ足・ホタテ)や演歌歌手のこおり健太ミニコンサートが行われ、また、子どもたち向けの遊びや宝探しゲームも大人気でした。



Okoppe Fan Club

〒098-1692

北海道紋別郡興部町字興部710番地

おこっぺからの手紙

インターネット 検索

興部町



CONTENTS

- 02 「第39回おこっぺ夏まつり」5年ぶりに開催!
- 03 ミニミニ冬まつり、ホタテ貝・バター・練乳無料配布
- 04 全国大会出場
- 05 あみっぺマルシェ、さるる海兵まつり
- 06 わんぱく村、スポーツキャラバン
- 07~08 ふるさと応援寄附金
- 09 森林保全協定、宮下・宇津植樹祭
- 10 編集後記



令和6年7月6日・7日の2日間にわたり群馬県高崎アリーナにて内閣総理大臣杯 第66回 全国空手道選手権大会が行われました。沙留在住の加賀ゆつきさん（紋別高校1年）は組手・形の部に出場しました。形の部では1回戦敗退、組手の部では1回戦突破しましたが、2回戦で敗れました。今後の大会に向けて日々の稽古に励み頑張っています。

全国大会出場へ

令和6年8月3日と4日の2日間、静岡県エコパアリーナにおいて文部科学大臣杯第66回小学生・中学生全国空手道選手権大会が開催され、公益社団法人日本空手協会が主催しました。日本空手協会興部支部からは、小学生1名、中学生3名が出場し全国から約5,300人が集まり、日頃の稽古の成果を発揮する機会となりました。今後の大会に向けて、引き続き日々の稽古に励んでいます。



ミニミニ冬まつり開催



令和6年2月18日、アニヴェンツ広場において、「第19回おこっぺミニミニ冬まつり」が開催されました。会場では、小さい子どもを連れたご家族が多く来場され、様々なイベントが行われました。パトカー・消防車・除雪車・トラクターの展示や、おしるこ・きなこ餅の無料配布、ゲームや抽選会など、家族みんなで楽しめる冬のイベントとなりました。

毎年恒例！ホタテ貝・バター・練乳 無料配布



令和6年4月22日、ホタテ貝無料配布が沙留漁業協同組合・沙留ほたて貝漁業生産部会より、町民皆様への日頃の感謝の気持ちとして今年も行われました。当日の朝に水揚げされたばかりの新鮮なホタテは、1袋4キロ程度でびっしりと袋詰めされ、町内の各配布場所で町民に手渡されました。今年もホタテ貝無料配布と一緒に、北オホーツク農業協同組合より乳製品の消費拡大を目的としてバターと練乳も配布されました。

令和6年7月30日から8月1日の3日間で「わんぱく村」が開催（38回目）され、小学生31人が参加しました。恒例のカレーライスコンテストを実施し審査員を悩ませる独自のアイデア（？）が飛び交い、夜は星の勉強会が行われました。他にも植物を使ってネイチャービンゴをしたり全員で花火を行い、興部の短い夏を満喫しました。



大人気！わんぱく村

最終日には、わんぱく村で出た生ごみをバイオガスプラントへ持って行き、再利用についての学びを深めました。子供たちは、実際に出たおこっぺバイオを桜の木に「大きくなれ」と栄養を与えていました。最後は流しソーメンで締めくくり、子どもたちにとって大きく成長するいい機会となりました。



令和6年7月6日に「あみっぺマルシェ」が道の駅おこっぺにて行われました。雪印メグミルク(株)の工場がある縁で、茨城県阿見町の地域特産品を食べて知っていただくイベントを開催。会場では大玉スイカや冷凍焼き芋、干し芋などの特産品（商品）が販売され、開始時間と同時に行列ができ、お昼前にはすべてが完売するという盛況ぶりでした。また、阿見町公式マスコットキャラクターの「あみっぺ」も登場し、記念撮影を行いました。



さらに、本部では巨大スイカ約11kgの重量当ても行われ、惜しくもピタリ賞は出ませんでした。1g違いのニアピンの方に巨大スイカが贈呈されました。

令和6年7月21日、沙留海水浴場において「第35回さるる海浜まつり」が開催されました。昨年、雨天のため中止となりましたが、今年は朝から天気も良く気温も30℃を越える真夏日となり、たくさんの親子連れで賑わいました。



第35回 さるる海浜まつり

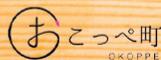
会場ではホタテ釣りゲームや宝さがしゲーム、海洋教室などが行われ、多くの子どもたちが参加していました。その他にも、お菓子まきや特産品が当たるお楽しみ抽選会があり、沙留の海は子どもから大人まで多くの方が夏のひと時を楽しんでいました。



スポーツキャラバン開催

令和6年9月1日、北海道日本ハムファイターズ×セイコーマートによる地域の活性化や交流を目的としたスポーツキャラバンが開催されました。スポーツキャラバンでは、小学生までを対象とした野球・バドミントン体験教室や小・中学生を対象とした野球教室やバドミントン教室、ファイターズガールによるダンス教室のほか、セイコーマート興部店にて交流会も行われました。

また元日本ハムファイターズ「谷口雄也氏」によるトークショー、ファイターズガールによるステージショーや豪華グッズなどが当たる抽選会も行われ、会場は大いに盛り上がりました。



興部町ふるさと応援寄附金

大自然で育まれた興部町の恵

寄附金額令和7年1月1日より引き下げ！

ふるさと納税のお申し込みは下記のほか、電話でも可能です。

興部町の公式ふるさと納税サイト「おっこいしょ！」は、令和7年1月1日より「寄附金額の引下げ」を開始しています！他に掲載しているポータルサイト（仲介サイト）より寄附金額を大きく下回る返礼品もございます。

公式サイト「おっこいしょ！」なら、仲介サイトの手数料がかからないため、その分の寄附金額を下げています！ぜひ、この機会に興部町の公式サイト「おっこいしょ！」の返礼品をチェックしてみてください♪

※サイトや時期によっては品切れの場合もございます予めご了承ください。

— 北海道興部町ふるさと納税サイト —



おっこいしょ!



ふるさとチョイス

あなたの意思をふるさとに



さとふる



特産品につきましては、道の駅ECサイト「OKOKO（おここ）」でもお買い求めいただけますので、ぜひご利用ください。



道の駅おこっぺオンラインショップ

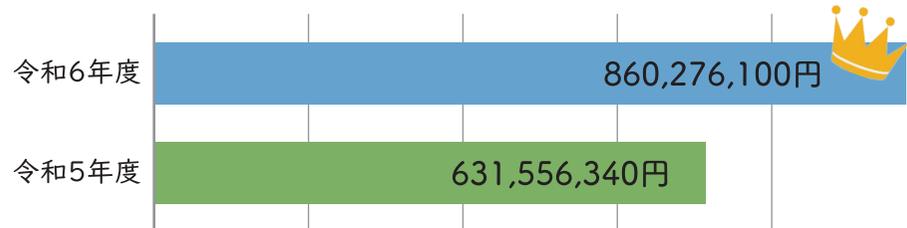
お OKOKO こ



興部町では、ふるさと納税制度により、全国各地の方から心温まる沢山のご支援をいただいております。皆様からお寄せいただいた貴重な寄附金は、豊かなまちづくりを推進する為の基金として積み立て、町の更なる発展の為に活用しております。



◇沢山のご支援、誠にありがとうございます◇



※いずれも4月1日～12月31日の実績

「おこっぺファンクラブ」の皆様お元気ですか？

町長の碯です。いつも興部町を応援頂きありがとうございます。ございます。

令和7年巳年、皆様いかがお過ごしでしょうか？興部町は例年になく雪が少なく節分にやっとスキー場がオープン、子供たちのスキー事業も何とかできそうです。全く見えなかった「流水」は2月10日北風に乗ってやってきました！これで毛ガニは豊漁間違いなしですね。チーズ製造でご存じの方も多、富田泰雄さんが日本農業賞大賞に選ばれ3月8日にNHKホールで表彰式があります。

富田ファームは化学肥料を使わずに牧草やコーンを栽培して美味しいミルクやチーズを生産しています。興部町が酪農に力を入れてから70年。農業賞は町の誇りです。

これからも「おこっぺ」を応援してください。皆様、お元気で！！



興部町長 碯 一寿

森林保全協定を締結しました



令和6年7月30日、興部町で公益財団法人イオン環境財団(専務理事山本 百合子氏)、オホーツク中央森林組合(代表理事組合長 野呂田 厚司氏)、オホーツク総合振興局(局長 野村 博明氏)との協定締結式が行われました。北海道の森林づくり制度を活用し、連携して多面的機能を推進。企業との連携による環境貢献や地域関係の強化に繋がります。宮下地区の防風林を5年かけて更新し、メンテナンスも計画しています。締結式には各団体の代表6名と町長とにより、協定書に調印されました。

編集後記

今回の「おこっぺからの手紙」はいかがでしたでしょうか。令和6年に興部町では数多くのイベント(お祭り)が開催されました。その中でも茨城県阿見町(あみまち)とコラボした「あみっぺマルシェ」が初めて開催され大盛況でした！

今後もこのようにお互いの町の魅力を発信していき交流を深めていく予定です。また、今年の夏まつりは記念すべき第40回の開催となり、いつもと違った特別なゲストの方々や盛り上がる催しイベントが満載です！ぜひお楽しみにしてくださいね♪足を運んでいただければとより嬉しいです！



おこっぺファンクラブ事務局一同

みなさまからのご意見・お手紙をお待ちしています。

おこっぺファンクラブ事務局(まちづくり推進課内)までお寄せください。

〒098-1692

北海道紋別郡興部町字興部710番地

TEL : 0158-82-2132

Mail : kikakuchosei@town.okoppe.lg.jp

HP : https://www.town.okoppe.lg.jp

宮下・宇津で植樹祭

令和6年9月21日、3者協定に基づく植樹祭が宮下の町有地において行われました。興部町民・イオン北海道・オホーツク中央森林組合など約300人が参加。トドマツ3000本の苗が植樹されました。この活動は、植樹から64年が経ち更新時期を迎えた防風林3ヘクタールを5年計画で更新し、3年かけて植樹(9000本)、メンテナンスとして2年が予定されています。



令和6年6月18日、沙留漁業協同組合主催による植樹祭「第26回豊かな緑と海を育む森づくり事業」が宇津の町有地で行われました。共催に興部町AD連合会、参加者は漁業・農業・林業関係者はまなす幼稚園・興部中学校1年生の生徒、工事関係者等、合計192名が参加。シラカバ700本・クリーンラーチ500本を植え、累計19,200本の苗が植えられました。

